

令和6年度公益財団法人青森県学校給食会事業報告書

公益財団法人青森県学校給食会は、学校教育活動の一環として行われている学校給食の円滑な実施及びその充実発展に努め、未来を担う子供たちの健全な心身の育成を図るとともに、学校や地域における食育の推進を支援し、県民の健全な食生活の実践に寄与することを目的として、令和6年度においては、次の事業を実施した。

I 学校給食用物資の安定供給及び学校給食の安全確保に関する事業

1 学校給食用物資の安定供給に関する事業	6年度決算額（1,634,834千円）
	5年度決算額（1,597,838千円）

【青森県内における児童・生徒数】

区 分	5年度児童生徒数（人） （学校数）	6年度児童生徒数（人） （学校数）	前年度増減率（％）
小 学 校	52,437 （249校）	51,035 （249校）	△ 2.67 （－）
中 学 校	27,358 （145校）	26,951 （145校）	△ 1.48 （－）
定時制高校 （夜間部）	106 （3校）	98 （2校）	△ 7.54 （△33.33）
特別支援学校	1,618 （19校）	1,638 （19校）	1.23 （－）
合 計	81,519 （416校）	79,722 （415校）	△ 2.20 （△ 0.24）

児童・生徒数が前年度よりも1,797人（2.20％）減少し、基本物資及び一般物資の供給は、前年度と比較して供給実績表のとおりとなった。

(1) 基本物資供給のための事業	6年度決算内訳（823,324千円）
	5年度決算内訳（748,462千円）

① 学校給食用パン等の供給体制の充実

小麦粉パン及び麺に青森県産小麦を、米粉パンに青森県産小麦・青森県産米を取り入れ、また、雪にんじんパンには雪にんじんペーストを練り込み、県産品の消費拡大を図り安定供給の推進に努めた。

学校給食用パン全体の供給数については、児童・生徒数の減少と青森市の委託工場1社が11月から12月まで間、設備の故障でパンの供給ができなくなったこと等により、次の供給実績表のとおり、前年度と比較して約18万個（9.85％）減の約164万9千個となった。

なお、青森県内におけるパン給食及び麺給食の週当たりの実施平均回数は、パン給食が0.63回、麺給食が0.63回となっている。

【供給実績表】

区 分		単位	5年度供給実績 (パン構成比)	6年度供給実績 (パン構成比)	前年度比(%)
内 訳	小麦粉パン	個	1, 257, 853 (68. 77%)	1, 215, 631 (73. 71%)	96. 64
	県産小麦(ゆきちから)	K g	75, 252	72, 968	96. 96
内 訳	雪にんじんパン	個	87, 922 (4. 80%)	69, 005 (4. 18%)	78. 48
	県産小麦(ゆきちから)	K g	5, 591	4, 360	77. 98
内 訳	バターロール	個	47, 222 (2. 58%)	36, 393 (2. 21%)	77. 06
	県産小麦(ゆきちから)	K g	2, 663	2, 036	76. 45
内 訳	米 粉 パ ン	個	436, 375 (23. 85%)	328, 160 (19. 90%)	75. 20
	県 産 米 粉	K g	12, 915	9, 621	74. 49
	県産小麦(ゆきちから)	K g	12, 915	9, 621	74. 49
内 訳	パ ン 合 計	個	1, 829, 372 (100. 00%)	1, 649, 189 (100. 00%)	90. 15
	県 産 米 粉	K g	12, 915	9, 621	74. 49
	県産小麦(ゆきちから)	K g	96, 421	88, 985	92. 28
麺用小麦(ネバリゴシ)		K g	25, 125	23, 325	92. 83

② 学校給食用米穀の供給体制の充実

学校給食用米穀は全て県産米とし、「青森県学校給食用米穀安定供給検討会議」(六者会議)を設置して、安定供給を図るとともに、生産者団体からの価格協力により、良質低廉な学校給食用米の供給体制の充実に努めた。

本県で米飯給食を実施している市町村は36市町村であり、当給食会が米穀を供給している市町村は35市町村(内訳 まっしぐら25市町村、はれわたり10市町村)となっており、数量ベースで県全体の約99. 0%である。

学校給食用精米については、児童・生徒数の減少等により、次の供給実績表のとおり、前年度と比較して約64トン(6. 35%)減の約948トンとなった。

なお、青森県内における米飯給食の週当たりの実施平均回数は、3. 62回となっている。

【供給実績表】

区 分	単位	5 年度供給実績	6 年度供給実績	前年度比 (%)
精 米	K g	1, 0 1 3, 1 1 2	9 4 8, 8 5 4	9 3. 6 5
つがるロマン(自校)	K g	2 4 8, 0 5 8	1 1 0, 9 9 1	4 4. 7 4
つがるロマン(委託)	K g	1 3, 6 7 9	—	—
小 計	K g	2 6 1, 7 3 7	1 1 0, 9 9 1	4 2. 4 0
まっしぐら(自校)	K g	2 4 2, 7 9 6	2 7 6, 4 0 8	1 1 3. 8 4
まっしぐら(委託)	K g	4 9 9, 2 0 8	4 6 6, 0 3 6	9 3. 3 5
小 計	K g	7 4 2, 0 0 4	7 4 2, 4 4 4	1 0 0. 0 5
はれわたり(自校)	K g	6, 1 2 7	7 7, 3 6 3	1, 262. 6 5
はれわたり(委託)	K g	3, 2 4 4	1 1, 4 3 3	3 5 2. 4 3
小 計	K g	9, 3 7 1	8 8, 7 9 6	9 4 7. 5 6
青天の霹靂 (自校)	K g	—	6, 6 2 3	—
青天の霹靂 (委託)	K g	—	—	—
小 計	K g	—	6, 6 2 3	—
米加工品(アルファ化赤飯)	K g	8 7 4	1, 3 9 3	1 5 9. 3 8

③ 学校給食用パン品質検査の実施

学校給食用パンについて、パン技術アドバイザーによる品質調査会を県教育委員会等の協力のもとに実施し、品質の向上を図り、学校給食の充実に努めている。

令和6年度の学校給食用パン品質検査会については、一部の検体でパンの表面が固く感じるものや焼き色が薄いなどの指摘があり、捏上温度や吸水率の見直しや焼成工程に気をつけて製造するなど検査官から伺った具体的な評価等を各パン工場へ通知し、評価が低かった検体を製造した工場には改善点を伝えて学校給食用パンの品質向上に努めた。

事 業 名	期 日	開催場所	備 考
学校給食用パン品質調査会	1 1 月 2 1 日	県学給	検査官 東北製粉協同組合 製パン技術アドバイザー

④ 学校給食用パン製造技術講習会の開催

青森県産食材を使用した学校給食用パンの加工技術の向上を図るため、製造技術講習会を開催し、食事内容の多様化と地産地消の推進に努めている。

令和6年度の学校給食用パン製造技術講習会については、「あおもりっこ（米粉）を使用した米粉パンについて」の研究協議を行った。

事業名	期日	開催場所	備考
学校給食用パン製造技術講習会 及び委託加工工場衛生管理講習会	7月30日	県学給	委託加工工場7社11名

⑤ 学校給食用牛乳代金の請求及び配分

牛乳代金配分機関として、牛乳代金の徴収及び牛乳供給業者への支払いに係る業務を一元的に処理し、市町村教育委員会、牛乳供給業者の事務負担の軽減を図り、供給価格の安定に努めた。

学校給食用牛乳については、児童・生徒数の減少等により、次の供給実績表のとおり、前年度と比較して約49万6千本（3.03%）減の約1千588万4千本となった。

【供給実績表】

区分	単位	5年度供給実績	6年度供給実績	前年度比(%)
牛乳	千本	16,380	15,884	96.97

（2）一般物資供給のための事業

6年度決算内訳（811,510千円）
5年度決算内訳（849,376千円）

① 物資委員会の開催

県教育委員会、県学校給食センター連絡協議会、県学校栄養士協議会及び各地区連絡協議会の代表で組織する物資委員会を年3回開催し、価格・添加物等について協議を行い、安全で低廉な物資を公平・公正に選定した。

事業名	期日	開催場所	備考
物資委員会	7月18日 12月20日 3月17日	県学給	物資選定品 26品 (うち県産品 4品)

② 物資展示会の開催

当給食会で取扱っている様々な学校給食用物資の安全性・品質等について理解をいただくよう、また、学校給食の内容の充実を図ることを目的に「物資展示会」を開催した。

事業名	期日	開催場所	備考
物資総合展示会	7月26日	ホテル青森	協賛メーカー 31社

③ 学校給食用物資価格だより等の作成

当給食会取扱物資の価格、栄養価及びアレルギー物質等を明示した「学校給食用物資価格だより」を作成し、関係機関へ配布し、物資の理解を図った。

④ 一般物資供給体制の充実

一般物資の取扱いについては、安全安心で美味しいはもとより少しでも低廉な物資の開拓と食物アレルギーに対応した物資の取扱いの充実に向けた取り組みを行っている。

令和6年度の一般物資売上額は、次の供給実績表のとおり、前年度と比較して2千105万6千円（2.53%）減の8億1千151万円となった。

【供給実績表】

区分	単位	5年度供給実績	6年度供給実績	前年度比(%)
一般物資	千円	832,566	811,510	97.47

ア 巡回訪問の実施

学校給食実施校等を計画的に訪問し、取扱物資の安全性・品質等について情報提供を行うとともに、栄養教諭・学校栄養職員から取扱物資に対する要望を伺い、連携の強化に努めた。（延べ444ヶ所訪問：学校数延べ204ヶ所 センター数延べ240ヶ所）

また、巡回訪問での要望等を整理し、定期的に物資販売推進会議を行い、一般物資供給体制の充実に努めた。

イ 地場産品の取扱い

学校給食に「生きた教材」として、青森県の特産品（りんご・ほたて・牛肉・長いも等）が活用されるよう、県農林水産部、農協、漁連等と連携を図り、地場産品の商品開発に努めた。

- 令和6年度の地場産品の取扱いについては、昨年度に引き続き、県農林水産部、生産者団体等の協力をいただき、「ほうれん草」等の加工を行い供給するとともに、青森県産食材を使用した学校給食向け「だし商品」の取扱いの充実に図り、だしを活かした減塩の推進、「だし商品」の普及啓発に努めた。

- 地場産物活用推進検討委員会
 当給食会では、県学校栄養士協議会ＯＢ会の会員の協力を得て、「地場産物活用推進検討委員会」を設け、学校給食に地場産品が数多く活用されるよう積極的に取り組みを進めており、令和６年度は地場産物を使用した加工品として、青森県産味噌を使用した「いわし味噌煮」、「にしん味噌煮」、「さば味噌煮」と青森県産の豚肉とりんごを使用した「豚肉ロース生姜焼き」の商品化に向けて検討を行った。
- 県産物資安定供給事業（県産物資の特別予約販売）
 物資価格の高騰が相次ぎ学校給食の実施に多大な影響を与えているなか、青森県産食材の安定供給に資することを目的に「県産物資安定供給事業（県産物資の特別予約販売）」を実施し、県産物資２０品目を対象に令和６年度基準価格から２０％程度割引した特別価格での供給を行った。

事業名	予約販売期間	割引金額
県産物資安定供給事業 （県産物資の特別予約販売）	６月～３月使用分	１４，３５７千円

当給食会で取扱いをしている地場産品は、１３２品（前年度１４１品）で、取扱一般物資全体に占める割合は、品目数ベースで約１４．６％（前年度１５．１％）、売上額ベースで約２６．２％（前年度２６．８％）となっている。

【青森県産使用商品取扱実績表】			
商品名	数量	商品名	数量
【穀類】			
もち米	6 kg	長いも入りひつつみ	1,047 kg
【いも及びでん粉類】			
味付とろろ	2,770 個	長芋ダイスカット	33 kg
【豆類】			
◎大豆ミート（ミンチ）	1,740 kg	冷凍豆腐	1,609 kg
◎青森県産大豆水煮	2,058 kg	冷凍豆腐（鉄分強化）	27,045 kg
【野菜類】			
◎青森県産切り干し大根	5,490 袋	七福神漬	19 kg
乾燥スライスごぼう（ささがき）	118 袋	グリーンアスパラガス（カット）	253 kg
◎できるだし（乾燥野菜だし洋風ミックス）	3,282 袋	冷凍嶽きみ（ホール）	892 kg
◎できるだし（乾燥野菜だし和風ミックス）	679 袋	冷凍かぼちゃ（乱切り）	257 kg
青森県産乾燥たまねぎ	7 袋	冷凍かぼちゃダイスカット	527 kg
カット野菜（ごぼう・千切り）	502 kg	冷凍かぼちゃペースト	147 kg
カット野菜（ごぼう・ささがき）	3,111 kg	冷凍ほうれん草（ＩＱＦ）	839 kg
カット野菜（ごぼう・乱切）	149 kg	冷凍小松菜（ＩＱＦ）	766 kg
たくあん漬	1 kg	ふかうら雪人参ダイスカット	9 袋

商品名	数量	商品名	数量
赤かぶ酢漬	1 kg	ふかうら雪人参ペースト	237 kg
きゅうりのしょうゆ漬	2 kg	◎冷凍ごぼう（ささがき）	8,246 kg
とう漬	11 kg	嶽きみペースト	27 kg
【果実類】			
◎ゼネラルレクラーク缶	553 缶	カットリんごスライス	296 kg
◎白桃角切り缶	897 缶	カットリんご角切	12 kg
◎りんごダイス缶	697 缶	生果りんご	16,873 個
リンゴダイス（10mmカット）	652 kg	アップルシャーベット	11,196 個
◎カットリんご	229,955 個		
【きのこ類】			
青森県産乾燥きくらげ（ホール）	173 袋		
【魚介類】			
ほたて貝柱水煮	165 kg	青森県産野菜だし入り揚げボール	175 kg
ほたて丸ごと水煮	457 kg	青森県産野菜だし入り白身魚ボール	878 kg
あおもりの鮫煮付け	49,480 個	県産さば一塩	12,811 個
リカーサブール（ほたて酒蒸し）	74 kg	冷凍ベビー帆立ダイスカット	91 kg
冷凍ヤマト蛸	727 kg	津軽味噌使用いわし味噌煮	130 個
ベビーほたて	3,526 kg	津軽味噌使用にしん味噌煮	3510 個
いかメンチ	14,095 個	津軽味噌使用さば味噌煮	20 個
【肉類】			
◎豚ロース雪人参醤油仕立て（深浦雪人参使用）	6,840 個	青森県産豚小間肉（ねぎ塩だれ）	129 kg
県産豚肉（スライス、ミンチ、角切）	25,915 kg	青森県産グリルチキン（こうじ味噌）	2,320 個
豚肉の味噌味漬け	512 kg	青森県産豚ももかつ	46,468 個
プルコギ用（味付牛肉）	37 kg	青森県産グリルチキン（バジルソテー）	600 個
青森県産焼き鳥丼の具	433 kg	豚肉切り落とし（深浦雪人参醤油仕立て）	3,274 kg
青森県産グリルチキン（照焼味）	2,880 個	冷凍豚モモ	587 kg
チキンカツ（青森県産）	48,601 個	青森県産グリルチキン（雪にんじん）	1,900 個
チキン味噌カツ（青森県産）	39,242 個	県産やわらか蒸し鶏（ねぎ塩味）	8,370 個
青森県産グリルチキン（生姜焼き）	2,520 個	県産やわらか蒸し鶏（しょうが味）	4,160 個
青森県産豚小間肉（こうじ味噌）	20 kg		
【卵類】			
味付ゆでたまご	5,331 個	嶽きみ入オムレツ	9,717 個
五目厚焼玉子	73,546 個	青森県産 冷凍殺菌全卵	3,489 kg
C a 厚焼玉子	98,320 個	◎青森県産大豆ミート使用オムレツ	43,939 個
ほたて入り厚焼玉子	7,932 個		
【乳類】			
牛乳（調理用）	1,095 本	あおい森のヨーグルト	465 個
【菓子類】			
青森県産白桃のジュレ	489 kg	南郷産ブルーベリー大福	34,478 個
ごしよりんジュレ	463 kg	野菜果実ゼリー	3,977 個
鶴田町産りんごジュレ	205 kg	青森県産米粉のお月見だんご	25,723 個
◎りんごちゃん	91,404 個	雪にんじん蒸しパン	8,946 個
ブルーベリーゼリー	25,508 個	青森県産米粉の桜新粉餅	15,560 個
◎あおもりぷりん	84,433 個	青森県産米粉のかしわ餅	25,440 個
給食週間フルーツゼリー	25,712 個	青森県産牛乳入ったカステラ	5,077 個

商品名	数量	商品名	数量
【調味料・香辛料類】			
ゆのまち津軽味噌（赤）	73 C/S	トマトピューレ	175 kg
ゆのまち津軽味噌（白）	58 C/S	青森シャモロック8. 5倍濃縮スープ	574 袋
S Bランチタイムカレーフレーク	681 kg	津軽（本醸造醤油）	816 本
◎カルシウム強化味噌 赤	842 C/S	みそ仕立て津軽焼肉のたれ	31 本
◎カルシウム強化味噌 白	2,338 C/S	冷凍おろしにんにく	2,191 袋
青森のお米で作ったカレールー	406 kg		
【調理加工食品類】			
照焼ハンバーグ	68,590 個	ごぼう入つくねハンバーグ(あまみ入)	20,010 個
野菜かき揚げごぼう入り	31,236 個	青森県産ごぼう焼売	15,477 個
ふれあい餃子	33,061 個	県産長いも入り豆腐と鶏肉のハンバーグ	7,887 個
青森県産原料ポークメンチ	6,119 個	◎彩り野菜の肉団子（県産鶏肉・ごぼう）	774 kg
倉石牛コロッケ	9,836 個	◎たれ付き彩り野菜肉団子	26,725 袋
オールポークハンバーグ	477 個	ごぼう餃子	19,451 個
野菜餃子	37,962 個	◎青森県産ごぼう入肉信田	134,280 個
ホタテ焼売	17,783 個	青森県産ほうれん草インハンバーグ	16,835 個
れんこん餃子	26,171 個	ごぼうメンチカツ	17,728 個
コーン焼売	177,754 個	れんこん入り豆腐と鶏肉のハンバーグ	9,563 個
嶽きみたっぷりコロッケ	5,522 個	◎青森県産大豆ミート春巻	81,932 個
【ごはんの素類】			
帆立御飯の素（無添加）	49 袋		

太字は6年度からの取扱品
◎は県産物資特別予約販売対象物資

2 学校給食の安全確保のための事業

6年度決算額	1,067 千円
5年度決算額	1,135 千円

（1）学校給食用物資の安全性を確保するための食品検査等の実施

6年度決算内訳（	433 千円）
5年度決算内訳（	307 千円）

① 当給食会取扱物資の食品検査の実施

当給食会の食品検査室で定期的に食品検査（一般生菌、大腸菌群及び大腸菌、黄色ブドウ球菌）を実施し、令和6年度は、取扱物資100品の安全性・品質等について確認を行い、検査結果は全てA S Lニュースで公表した。

② 残留農薬等の検査委託の実施

当給食会が取扱う地場産品（米・野菜）について、計画的に外部機関への理化学検査（残留農薬及び有機リン系）を委託し、安全性・品質等について確認している。

令和6年度は、一般財団法人青森県薬剤師会食と水の検査センターへ青森県

産冷凍ほうれん草の残留農薬検査を委託して、安全性・品質等について確認した。

③ 取引業者からの検査証等の提出

給食会取扱物資について、取引業者から全ての取扱物資に関する原材料の原産地、アレルギー物質、遺伝子組み換え、食品添加物等を明記した規格書を提出させるとともに、細菌検査表等の検査証を提出させ、安全性・品質等について確認した。

④ 学校給食委託加工工場の衛生管理の指導、支援

学校給食用パン・米飯委託加工工場に示している「衛生管理マニュアル」や各工場における「H A C C P の考え方を取り入れた衛生管理計画」をもとに、衛生管理の指導を行うほか、定期的に拭取り調査等の立入検査を行い衛生管理に対する意識の向上に努めている。

令和 6 年度の委託加工工場の衛生管理の指導等については、7 月 3 0 日開催の学校給食用パン・炊飯委託加工工場衛生管理講習会において、県健康福祉部保健衛生課に講師を依頼し「委託加工工場における衛生管理のポイント」をテーマとした講習を行った。

また、立入検査については、委託加工工場 9 社において、工場の衛生管理計画に基づいた記録書類及び異物混入防止対策の確認等を行い衛生管理に対する意識の向上に努めた。

(2) 学校給食施設の衛生管理の支援

6 年度決算内訳 (634 千円)
5 年度決算内訳 (828 千円)

① 学校給食施設の拭取り検査の実施

学校給食施設における衛生状態を客観的に確認、判断することを目的として、学校給食施設の細菌検査・A T P (汚れの度合い) 検査を実施し、その結果を報告するとともに、検査実施報告会を開催し、学校給食関係者の衛生管理に対する意識の向上を図っている。

令和 6 年度の拭取り検査については、十和田湖畔学校給食センター等 2 9 ヶ所の施設で実施した。また、検査実施報告会については、十和田湖畔学校給食センター等 1 2 ヶ所の施設から要請があり、実施した。

② 学校給食用検査器材の貸出

学校給食施設における食品検査や衛生検査を実施するため、検査器材の貸出を行っている。

令和 6 年度の学校給食用検査器材については、五所川原市立学校給食センター等 5 ヶ所の施設に貸出を行った。

Ⅱ 学校給食の普及充実及び食育の支援に関する事業

1 学校給食の普及充実のための事業

6年度決算額	4,268 千円
5年度決算額	4,354 千円

(1) 研修会及び調理講習会の開催

6年度決算内訳 (1,044 千円)
5年度決算内訳 (483 千円)

事業名	期 日	開催場所	参加人員	備 考
学校給食センター所長研修会並びに栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会	7月26日	ホテル青森	名 103	県教育委員会・給食会・県学校給食センター連絡協議会・県学校栄養士協議会主催
学校給食会物資総合展示会	7月26日	ホテル青森	134	
学校給食調理講習会	7月29日	県学給	32	東郡地区学校給食連絡協議会主催
調理従事員衛生管理等講習会	7月30日	県総合社会教育センター	291	県教育委員会・給食会・県学校給食センター連絡協議会主催
学校給食レシピコンテスト	11月14日	県学給	応募総数 697点	県教育委員会・給食会・県学校給食センター連絡協議会・県学校栄養士協議会主催
栄養教諭・学校栄養職員冬季研修会	12月26日	県総合社会教育センター	81	県学校栄養士協議会主催 給食会共催
学校栄養士協議会調理講習会	2月21日	県学給	38	県学校栄養士協議会主催 給食会共催

(2) 学校給食関係団体等の行う研修事業への助成等

6年度決算内訳 (1,520 千円)
5年度決算内訳 (1,362 千円)

① 研究大会に対する負担金

助成事業名	助成金額	備 考
第57回東北学校保健大会兼青森県学校保健・安全・給食研究大会	150,000円	開催地：弘前市（8月9日）

② 学校給食関係団体等の行う研修事業への助成

助 成 団 体 名	助成金額	備 考
青森県学校給食センター連絡協議会	200,000円	
青森県学校栄養士協議会	500,000円	
地区学校給食連絡協議会	670,000円	9地区

(3) 各種大会等出席者への助成

6年度決算内訳 (462 千円)
5年度決算内訳 (565 千円)

大会及び講習会名	助成金額	参加人員	開催期日	開催地
第1回全国学校給食・栄養教諭等研究協議大会	462,600円	7名	8月 1日 ～8月 2日	長野県

(4) 学校給食に関する器材等の貸出

6年度決算内訳 (1,088 千円)
5年度決算内訳 (1,790 千円)

① 学校給食業務支援コンピュータソフトの貸与

栄養価計算や食のバランスなど児童生徒の栄養所要量の基準を管理するため、平成14年度から県内全ての栄養教諭等に「学校給食管理システム」を無償貸与し、重要な職務を支援するとともに、事務量の大幅な軽減に寄与した。(延べ62施設、76名利用)

② 冷凍庫の貸与

学校給食用物資の衛生管理に資するため、平成17年度から冷凍庫(5ヶ所対象)を無償で貸与し、児童生徒に安全な学校給食を提供できるように支援している。

令和6年度の冷凍庫については、つがる市立柏小学校他1校に貸与した。(延べ76台)

事 業 名	購入金額	助 成 対 象 事 業 者
冷凍庫無償貸与事業	839,000円	つがる市立柏小学校(6000) つがる市立柏中学校(13000)

③ バイキング給食用食器具の貸出

子どもたちに正しい食習慣を身に付けさせ、豊かで潤いのある食環境づくり

を醸成し、学校給食の充実に寄与することを目的に、盛り付け用食器（大皿等）の貸出しを行っている。

令和6年度のバイキング給食用食器具については、中部上北学校給食センター等12ヶ所の施設に貸出を行った。

(5) 学校給食に関する情報提供	6年度決算内訳（154 千円）
	5年度決算内訳（154 千円）

- ① ホームページ（<http://www.aogk.or.jp>）の充実

 - 学校給食会の概要、取扱物資の放射能検査の公表
 - 財務内容等の公告及び公開
 - センター連絡協議会、学校栄養士協議会、地区連絡協議会の事業内容等
 - 取扱物資の物資内訳書（規格書）の掲載
- ② 学校給食情報の提供

 - 広報「ASLニュース」、商品案内等（毎月発行）の充実を図った。

2 食育の支援に関する事業	6年度決算額	311 千円
	5年度決算額	216 千円

(1) 食に関する指導教材の貸出	6年度決算内訳（ 1 千円）
	5年度決算内訳（ 20 千円）

学校給食に関する食育活動の一環として、授業への参画や個別指導、家庭・地域との連携事業等を行うための参考資料を整備し、学校・食育関係団体等に貸出を行った。

① 県産品等のフードモデル（農水産物35種類、献立レプリカ5種類）の貸出

事業名	貸与対象数	備考
フードモデルの貸出	8ヶ所	平川市学校給食センター等

② フードモデル（教材セット）の貸出

事業名	貸与対象数	備考
フードモデル（教材セット）の貸出	20ヶ所	五所川原市立学校給食センター等

③ 図書及び指導教材の貸出

事業名	貸与対象数	備考
DVD、ビデオテープ、紙芝居、図書の貸出	—	

(2) 食育活動に対する助成事業

6年度決算内訳（ 115 千円）
5年度決算内訳（ 196 千円）

① 学校給食関係団体が実施する食育活動に対する助成事業

学校給食関係団体が、食育活動を通して児童生徒の正しい食習慣と健全な発達を図るための事業に対し、経費の一部を助成し食育推進の支援を行った。

助成事業名	助成金額	助成対象事業者
学校給食関係団体食育活動支援事業	75,200円	東郡地区学校給食連絡協議会外1団体

② P T Aが実施する食育活動に対する助成事業

食育推進事業の一環として、「地産地消」、「減塩」、「野菜摂取」をテーマとした食育活動に対し支援を行うこととし、P T Aが食育活動を実践するための事業に対して、経費の一部を助成し家庭の食生活の質的向上を図った。

事業名	助成金額	助成対象事業者
P T A食育活動支援事業	23,983円	東北町立上北小学校

(3) 学校給食レシピコンテストの開催

6年度決算内訳（195 千円）
5年度決算内訳（142 千円）

地場産物を活用した食育推進及び学校給食に対する児童生徒の関心を高めるため、青森県産の食材を使った、家庭でも簡単に調理でき、学校給食でも提供できる児童生徒のアイデアを活かした料理のレシピコンテストを開催し、食育推進の支援を行っている。

令和6年度の学校給食レシピコンテストは、697点の応募があり、1次審査（書類審査）、2次審査（試食審査）を経て、小学校、中学校及び特別支援学校の部ごとに最優秀賞1点、優秀賞は小学校2点、中学校4点、特別支援学校1点を決定し、最優秀賞については、直接学校へ赴き表彰を行った。

また、最優秀賞及び優秀賞の料理を学校給食で提供してもらうため、レシピを当給食会ホームページに掲載した。

(4) 青森県農林水産物カレンダーの配布

6年度決算内訳 (0 千円)
5年度決算内訳 (0 千円)

青森県産農林水産物カレンダーの配布については、周年行事として実施することとしているため、令和6年度は実施しなかった。

Ⅲ 管理業務

1 業務運営費の抑制

コンピュータによる物資販売管理システムと財務管理システムを構築し、内部事務の合理化を図っている。

また、業務運営費の抑制として、消耗品費及び印刷製本費等物件費の節減に努めた。

2 施設・設備の保守について

6年度決算額	4,352 千円
5年度決算額	2,617 千円

当給食会の施設設備は、設置42年が経過しており将来的に施設等を有効に活用するため保守点検を行い、計画的な修繕に努めている。

令和6年度の施設・設備については、倉庫棟北側屋根塗装工事、倉庫棟搬入口オーバースライダー修繕工事等を実施し、修理箇所についても速やかな対応に努めた。

工 事 名 等	金 額	備 考
倉庫棟北側屋根塗装工事	1,445,000円	
倉庫棟搬入口オーバースライダー修繕工事	1,090,000円	
倉庫棟冷凍庫等スリットカーテン交換工事	388,500円	
管理棟正面入口外側自動ドア修理	359,000円	
車庫棟屋根雪止め金具取付工事	318,000円	
防草シート張替工事	288,636円	
倉庫棟電気引込改修工事	165,000円	
管理棟調理実習室調理台製作工事	150,000円	
管理棟階段蹴込み金物取付工事	65,000円	
公用車ブレーキ修理	58,250円	
管理棟調理実習室ガス設備工事	24,546円	

【参考資料 1】

令和 6 年度における学校給食会主催事業等

1 学校給食会主催又は共催事業

No.	事業名	期 日	開催場所	摘 要
1	監査会	5 月 2 1 日	県学給	
2	理事会	6 月 4 日 1 0 月 2 9 日 3 月 6 日	県学給 県学給 県学給	
3	評議員会	6 月 2 1 日 3 月 1 1 日	県学給	
4	物資委員会	7 月 1 8 日 1 2 月 2 0 日 3 月 1 7 日	県学給	
5	学校給食センター所長研修会 栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会	7 月 2 6 日	ホテル青森	給食会主催 県教委・センター連絡協議会・学 校栄養士協議会共催
6	物資総合展示会	7 月 2 6 日	ホテル青森	
7	調理講習会及び研修会 東郡地区	7 月 2 9 日	県学給	地区協議会主催、給食会共催
8	学校給食用パン製造技術講習会及び 委託加工工場衛生管理講習会	7 月 3 0 日	県学給	給食会・県学校給食パン協議会主 催
9	調理従事員衛生管理等講習会	7 月 3 0 日	県総合社会教育 センター	県教委主催 センター連絡協議会・給食会共催
1 0	第 5 7 回東北学校保健大会兼青森県 学校保健・安全・給食研究大会	8 月 9 日	弘前市 弘前文化センター	県学校保健会・県教委・弘前市学 校保健会・弘前市教委・日本学校 保健会・給食会主催
1 1	学校給食レシピコンテスト	1 0 月 1 0 日 1 1 月 1 4 日	県学給	県教委・給食会・センター連絡協 議会・学校栄養士協議会主催
1 2	地場産物活用推進検討委員会	1 0 月 1 1 日 1 2 月 1 0 日 3 月 2 1 日	県学給	
1 3	学校給食用米穀安定供給検討会議	1 0 月 1 6 日 2 月 1 8 日	青森県庁	給食会事務局（六者会議）
1 4	パン加工賃等打合せ	1 0 月 2 9 日 1 1 月 2 1 日 1 2 月 1 7 日	県学給	
1 5	パン品質調査会	1 1 月 2 1 日	県学給	給食会主催、県教委及び青森地域 センターの協力を得る
1 6	栄養教諭・学校栄養職員冬季研修会	1 2 月 2 6 日	県総合社会教育 センター	学校栄養士協議会主催 給食会共催
1 7	学校給食センター所長会議	1 月 1 0 日	県総合社会教育 センター	センター連絡協議会主催 給食会共催
1 8	地区連絡協議会代表者会議	2 月 6 日	県学給	
1 9	学校栄養士協議会調理講習会	2 月 2 1 日	県学給	学校栄養士協議会主催 県農林水産部・給食会共催
2 0	指定とう精工場長会議	2 月 2 8 日	県学給	

2 他団体が主催する行事等（県内）

No.	事業名	期 日	開催場所	摘 要
1	県学校栄養士協議会総会	4月26日	県総合社会教育センター	県学校栄養士協議会主催
2	県だし活協議会総会	5月10日 10月21日	青森県庁	県だし活協議会主催
3	県学校給食パン協議会総会	6月7日 2月7日	レストラン910	県学校給食パン協議会主催
4	青森県「農林水産力」強化本部 食ブランド・流通推進部会	7月11日 1月31日	新町キューブ 東奥日報新町ビル	県農林水産部主催
5	学校給食用りんごに係る検討会議	8月21日	青森県庁	県農林水産部主催
6	青森県食育推進会議	2月3日	ホテル青森	県農林水産部主催
7	青森県学校給食用牛乳供給推進会議	3月25日	県農協会館	県牛乳普及協会主催

3 他団体が主催する行事等（県外）

No.	事業名	期 日	開催地	摘 要
1	北海道・東北ブロック学校給食研究協議会	5月24日	秋田県	全給連・秋田県教委・秋田県学給主催
2	北海道・東北ブロック学校給食会常勤役員会議	5月24日 11月7日 ～8日	秋田県 宮城県	秋田県学給主催 宮城県学給主催
3	全給連定時社員総会	6月28日	東京都	全給連主催
4	北海道・東北ブロック合同職員研修会	7月29日 ～30日	宮城県	宮城県学給主催
5	第1回全国学校給食・栄養教諭等研究協議大会	8月1日 ～2日	長野県	文科省・長野県教委・長野市教委 全学栄・全給連・長野県学給主催
6	北海道・東北ブロック学校給食用物資共同購入委員会	9月19日 ～20日 2月6日 ～7日	山形県 宮城県	山形県学給主催 宮城県学給主催
7	全給連管理職研修会	10月22日 ～23日	東京都	全給連主催
8	全給連実務担当者研修会	12月6日	東京都 (オンライン開催)	全給連主催
9	全給連調査研究委員会	12月24日	東京都 (オンライン開催)	全給連主催
10	全給連臨時社員総会	3月7日	東京都	全給連主催

4 青森県学校給食センター連絡協議会主催事業（事務局：給食会）

No.	事業名	期 日	開催場所	摘 要
1	定例総会及び研究協議会	5月8日	県総合社会教育センター	
2	学校給食センター所長研修会	7月26日	ホテル青森	
3	学校給食センター所長会議	1月10日	県総合社会教育センター	

【参考資料 2】

小・中学校 児童・生徒の推移

(単位：人)

年 度	S60	H 元	H10	H20	H30	R4
小 学 校	142,919	126,502	96,646	78,983	58,608	53,644
中 学 校	76,793	71,011	57,297	43,348	31,517	28,033
合 計	219,712	197,513	153,943	122,331	90,125	81,677
増 減	0	-22,199	-43,570	-31,612	-32,206	-8,448
増 減 率	0	-10.10%	-22.05%	-20.53%	-26.32%	-9.37%

年 度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
小 学 校	52,437	51,035	49,943	48,694	46,945	44,908
中 学 校	27,358	26,951	26,748	26,413	26,180	26,003
合 計	79,795	77,986	76,691	75,107	73,125	70,911
増 減	-1,882	-1,809	-1,295	-1,584	-1,982	-2,214
増 減 率	-2.30%	-2.26%	-1.66%	-2.06%	-2.63%	-3.02%

